

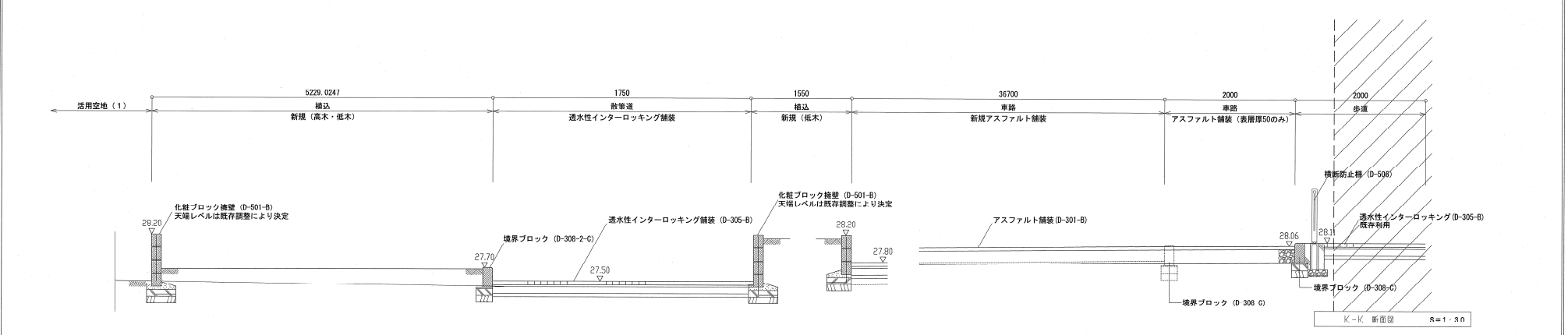
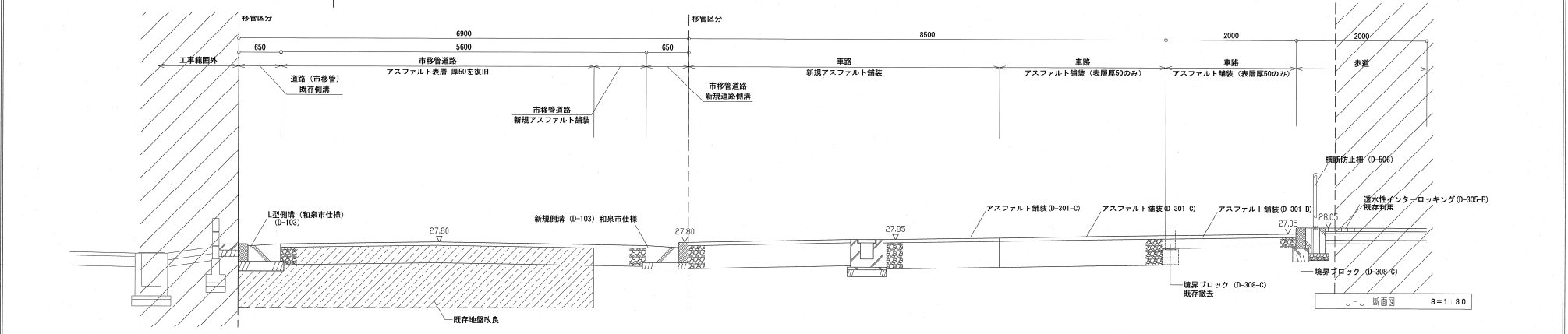
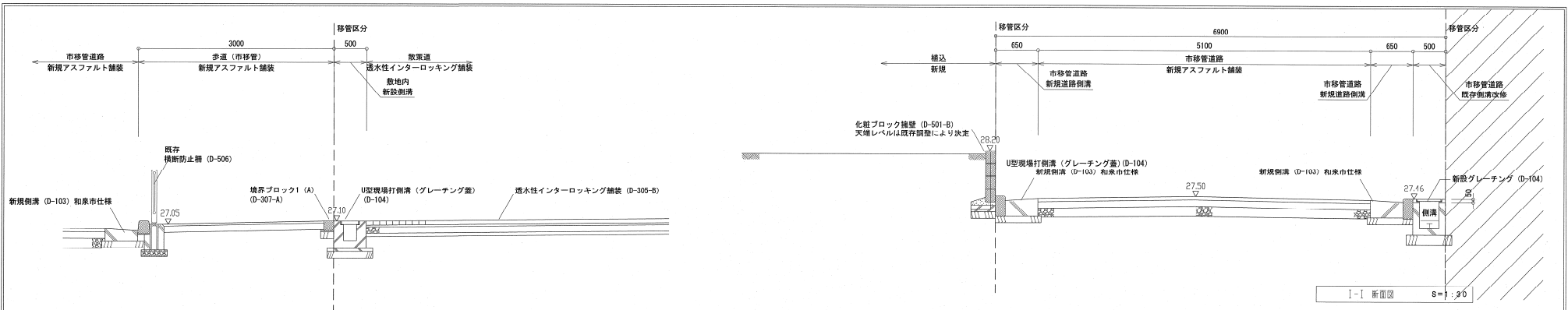
※本図書内について
 敷地境界線(○)は、新建築法第10条第1項の規定により
 図面記載の敷地境界線と異なる場合は、
 ①の位置を参照。

図記号	記号	名称	仕様	備考
○	000	敷地境界線	D-201	敷地境界線
○	001	境界線(旧)	D-202	敷地境界線
○	002	境界線(新)	D-203	敷地境界線
○	003	境界線(旧)	D-204	敷地境界線
○	004	境界線(新)	D-205	敷地境界線
○	005	境界線(旧)	D-206	敷地境界線
○	006	境界線(新)	D-207	敷地境界線
○	007	境界線(旧)	D-208	敷地境界線
○	008	境界線(新)	D-209	敷地境界線
○	009	境界線(旧)	D-210	敷地境界線
○	010	境界線(新)	D-211	敷地境界線
○	011	境界線(旧)	D-212	敷地境界線
○	012	境界線(新)	D-213	敷地境界線
○	013	境界線(旧)	D-214	敷地境界線
○	014	境界線(新)	D-215	敷地境界線
○	015	境界線(旧)	D-216	敷地境界線
○	016	境界線(新)	D-217	敷地境界線
○	017	境界線(旧)	D-218	敷地境界線
○	018	境界線(新)	D-219	敷地境界線
○	019	境界線(旧)	D-220	敷地境界線
○	020	境界線(新)	D-221	敷地境界線
○	021	境界線(旧)	D-222	敷地境界線
○	022	境界線(新)	D-223	敷地境界線
○	023	境界線(旧)	D-224	敷地境界線
○	024	境界線(新)	D-225	敷地境界線
○	025	境界線(旧)	D-226	敷地境界線
○	026	境界線(新)	D-227	敷地境界線
○	027	境界線(旧)	D-228	敷地境界線
○	028	境界線(新)	D-229	敷地境界線
○	029	境界線(旧)	D-230	敷地境界線
○	030	境界線(新)	D-231	敷地境界線
○	031	境界線(旧)	D-232	敷地境界線
○	032	境界線(新)	D-233	敷地境界線
○	033	境界線(旧)	D-234	敷地境界線
○	034	境界線(新)	D-235	敷地境界線
○	035	境界線(旧)	D-236	敷地境界線
○	036	境界線(新)	D-237	敷地境界線
○	037	境界線(旧)	D-238	敷地境界線
○	038	境界線(新)	D-239	敷地境界線
○	039	境界線(旧)	D-240	敷地境界線
○	040	境界線(新)	D-241	敷地境界線
○	041	境界線(旧)	D-242	敷地境界線
○	042	境界線(新)	D-243	敷地境界線
○	043	境界線(旧)	D-244	敷地境界線
○	044	境界線(新)	D-245	敷地境界線
○	045	境界線(旧)	D-246	敷地境界線
○	046	境界線(新)	D-247	敷地境界線
○	047	境界線(旧)	D-248	敷地境界線
○	048	境界線(新)	D-249	敷地境界線
○	049	境界線(旧)	D-250	敷地境界線
○	050	境界線(新)	D-251	敷地境界線
○	051	境界線(旧)	D-252	敷地境界線
○	052	境界線(新)	D-253	敷地境界線
○	053	境界線(旧)	D-254	敷地境界線
○	054	境界線(新)	D-255	敷地境界線
○	055	境界線(旧)	D-256	敷地境界線
○	056	境界線(新)	D-257	敷地境界線
○	057	境界線(旧)	D-258	敷地境界線
○	058	境界線(新)	D-259	敷地境界線
○	059	境界線(旧)	D-260	敷地境界線
○	060	境界線(新)	D-261	敷地境界線
○	061	境界線(旧)	D-262	敷地境界線
○	062	境界線(新)	D-263	敷地境界線
○	063	境界線(旧)	D-264	敷地境界線
○	064	境界線(新)	D-265	敷地境界線
○	065	境界線(旧)	D-266	敷地境界線
○	066	境界線(新)	D-267	敷地境界線
○	067	境界線(旧)	D-268	敷地境界線
○	068	境界線(新)	D-269	敷地境界線
○	069	境界線(旧)	D-270	敷地境界線
○	070	境界線(新)	D-271	敷地境界線
○	071	境界線(旧)	D-272	敷地境界線
○	072	境界線(新)	D-273	敷地境界線
○	073	境界線(旧)	D-274	敷地境界線
○	074	境界線(新)	D-275	敷地境界線
○	075	境界線(旧)	D-276	敷地境界線
○	076	境界線(新)	D-277	敷地境界線
○	077	境界線(旧)	D-278	敷地境界線
○	078	境界線(新)	D-279	敷地境界線
○	079	境界線(旧)	D-280	敷地境界線
○	080	境界線(新)	D-281	敷地境界線
○	081	境界線(旧)	D-282	敷地境界線
○	082	境界線(新)	D-283	敷地境界線
○	083	境界線(旧)	D-284	敷地境界線
○	084	境界線(新)	D-285	敷地境界線
○	085	境界線(旧)	D-286	敷地境界線
○	086	境界線(新)	D-287	敷地境界線
○	087	境界線(旧)	D-288	敷地境界線
○	088	境界線(新)	D-289	敷地境界線
○	089	境界線(旧)	D-290	敷地境界線
○	090	境界線(新)	D-291	敷地境界線
○	091	境界線(旧)	D-292	敷地境界線
○	092	境界線(新)	D-293	敷地境界線
○	093	境界線(旧)	D-294	敷地境界線
○	094	境界線(新)	D-295	敷地境界線
○	095	境界線(旧)	D-296	敷地境界線
○	096	境界線(新)	D-297	敷地境界線
○	097	境界線(旧)	D-298	敷地境界線
○	098	境界線(新)	D-299	敷地境界線
○	099	境界線(旧)	D-300	敷地境界線
○	100	境界線(新)	D-301	敷地境界線

※本図書内について
 敷地境界線(○)は、新建築法第10条第1項の規定により
 図面記載の敷地境界線と異なる場合は、
 ①の位置を参照。

完成図

工事名称: 大宮府道利根町長中田住宅道路敷地工事(第1工区)			
設計: 株式会社 〇〇〇			
図面名称: 道路・外構計画平面図 A工事範囲			
設計: 平成27年 〇月 〇日			
図面	内容	比例尺	枚数
1/1	1/1	A1	1/200
2/1	2/1	A2	1/200
A-11			
65			



工事名称：大阪府豊和泉寺田住宅道路整備その他工事（第1工区）

図面名称：道路・外構計画断面図（3）

設計：平成29年3月14日

代表	設計	校核	縮尺	A1	1/30
			K2	A3	1/30

A-15 / 65

D-501 化粧ブロック積み擁壁 1/20

(A)

特記仕様

- ブロックの表面仕上げは (C) による。
- 基礎コンクリート設計基準強度 $F_c=18N/mm^2$ 、スランプ15cm
- 目地モルタル - セメント1:砂2 敷モルタル - セメント1:砂3とする。

5-6

D-502 車止め (1) 1/20

特記仕様

- 主材は構造用ステンレス鋼管 SUS304
- コンクリート設計基準強度 $F_c=18N/mm^2$ 、スランプ15cm
- クリリの有無は特記すること。

7-3

D-503 車止め (2) 1/20

(U型) (A) 可動式

(T型)

(B) 固定式

特記仕様

- 主材は構造用ステンレス鋼管 SUS304
- 反対チープ WTR-B45中45mm トーク安全工(後) 同等品以上。
- 基礎コンクリート設計基準強度 $F_c=18N/mm^2$ 、スランプ15cm

7-4

D-504 コンクリート土留(重力式) 1/20

特記仕様

- コンクリートの設計基準強度は、 $F_c=18N/mm^2$ スランプ15cm
- 捨てコンクリートは、 $F_c=18N/mm^2$ スランプ15cm
- 水抜きパイプVP75φを37以内毎に1ヶ所設置。
- コンクリートは打ち放し仕様とする。
- 伸縮目地は10m毎に設置し、特記なき場合はエラストマイト20とする。

D-505 メッシュフェンスH=0.8~1.12 1/35

特記仕様

- 基礎コンクリートブロックは既製コンクリートブロックとし、寸法はメーカー仕様による。
- 金網取付仕様及び取付金具等はメーカー仕様による。
- 取付金具は腐蝕メッキの上、樹脂コート (JIS G3547 S-WMGH3) とする。
- 金網の網目幅は50mmとする。
- 門扉 メーカー仕様による(片開き・両開き W=)

7-9

D-506 横断防止柵 (アルミ製) 1/30

特記仕様

- 上下部パイプ $\phi 40 \times 4$ 支柱 $\phi 75 \times 2.2$
- 支柱 $\phi 21.7 \times 1.5$

200 820 400 820 820 1000

横断柵取付 (W) 後立横柵 (C) 土中用 (E)

D-507 ベンチ詳細図 1/20

特記仕様

- 上台: レッドシダー材 着色は水栓塗装
- 脚: スチール
- 金物塗装仕様: 電気亜鉛メッキ下地 合成樹脂塗装仕上 (ダークブラウン)

D-508 既存(水路)側溝改修 1/20

特記仕様

- ブロックは全て工場製品とする。(長さ1=600)
- JIS A537Eプレキャストコンクリート製品(建築用規格かつL形断面)による。
- 目録部は既設工製品とする。なお、規格外寸法の場合は、現場打ちコンクリートとし、仕様は工場製品に準じる。
- 溝蓋は既設排水マンホールとし、仕様は工場製品に準ずる。
- 基礎コンクリートの設計基準強度 $F_c=18N/mm^2$ 、スランプ15cm

工事名称: 大阪府豊和泉市住宅道路整備その他工事 (第1工区)

型式名:

印刷名称: 外構詳細図 (6)

設計 平成26年 3月14日 大阪府住宅まちづくり部

代表	設計	作図	確認	A1	-	A-50
				A2	-	

65